

積小為大 (せきしょうだい)

～一日一日を大切に、積み重ねていく一年にしよう～

～期末試験に向けて 勉強法を振り返ろう～

5月20日、21日に中間試験が行われました。返ってきた試験の結果を見て、振り返りをしているものと思います。しかし、「テストの点が△△点だった」という簡単な振り返りでは、次につながることはありません。次の試験は「こんな方法で勉強しよう」と勉強の方法を振り返ることが次の試験につながっていきます。数学のレポートの一部を紹介します。友達がどのような勉強のやり方をしていたのか、参考にしましょう。

○中間試験に向けてどう取り組みましたか。

「すべて答えを見ずに長い間悩んで、自分の力になるように解いた。答え合わせをして、自分で『ここ覚えておきたい』や『ここ重要だな』と思う所を重要ポイントとして書いた。」

「自主ノートに大事な言葉と意味を書いてまとめたり、授業で使ったノートを見たりして、大事な所や計算のやり方を理解しました。大事な言葉の意味を書くときに、分からない事は教科書から調べて書いた。」

「問題集を計画的にやったり、授業でやったポイントのところをその日にまとめたりして、こつこつ力をつけていくように心がけた。また、簡単なところもたくさん解いて、間違いをなくそうとした。」

「友達と教え合いながら、分からない問題を解決したり、問題ノートで間違えた問題のポイントを見つけてまとめたりすることができました。」

「テスト問題が、どんな問題になるのか（予想しながら）考えてテスト勉強をしました。」

○期末試験に向けて、どのような取り組みを行っていきますか。
「次回のテストに向けて習ったものはその日にできるだけ復習をして覚えておきたい。」

「2、3週間前から自主勉をし、テスト範囲を確実に覚えた状態にする。また、机の上をきれいに整頓して勉強を始める。」

「苦手だと思ったら、何回も解く。分からないことがあったら、先生や友達に聞く。また、説明する力もつけたいです。『長い文』ではなく、『短い文』で説明できるようになりたい。」

「今計画を立てて続けていることはもちろん続けていき、続けることができていることは続けられるようにする。頭を使いすぎると頭が痛くなるので、休憩をはさんで体を動かそうと思う。」

(一部抜粋)

世間には様々な勉強法が紹介されています。その勉強法を実践してみるのもいいと思います。今の自分の勉強法と比べたり、友達の勉強法を真似したりしてみましょう。自分に合った勉強法は必ずあります。常によりよい勉強法を考えながら勉強していくことが大切です。 (奥田 努)